

【件名】

山ノ内東瓜ガ谷緑地の照明について

【内容】

このたびは、山ノ内東瓜ガ谷緑地を整備・開放して下さり、誠にありがとうございます。
さっそく利用・見学させて頂きましたが、気がかりな点がありました。
敷地内の照明が、入口部分を除いてほとんどないため、夜間は真っ暗になることが懸念されます。
また、現地は周囲からの視認性が低いため、十分な防犯対策が必要と考えられます。
予算の都合上、すぐにはいかなくとも、今後整備を進められますよう、お願い申し上げます。

【回答】

(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地は、周辺の歴史的風土保存区域と一体をなす緑地景観や自然環境を身近に親しめる都市公園として整備を目指してきたもので、市民の皆様のご理解とご協力のもと、平成29年4月28日に竣工し、現在、供用開始に向けて手続き中でございます。

当緑地の整備工事にあたり、地域の方々のご意見も伺ったうえで、近隣住民の静穏な日常生活などに配慮するため、照明灯につきましては、必要最低限の配置とし、入口から広場に登る階段の足元を照らすことを目的に、入口の階段登り口付近及び広場入口付近の計2灯を設置いたしました。

このうち、広場入口付近の照明灯は、灯具の向きを広場側に向けて、日没後も広場内に一定の明るさを確保するよう配慮しております。なお、点灯時間につきましては、現在、日没後から午後10時まで設定しており、午後10時以降は消灯しております。

「夜間は真っ暗になり、十分な防犯対策が必要」とのご意見に関しましては、今後、当緑地の利用実態や近隣にお住まいの皆様のご意向などを把握したうえで、防犯対策に努めてまいりたいと考えております。

平成29年5月23日対応／回答